

5,6 月報告書

2016.7

総務部長 今井有紀

支援者様へ

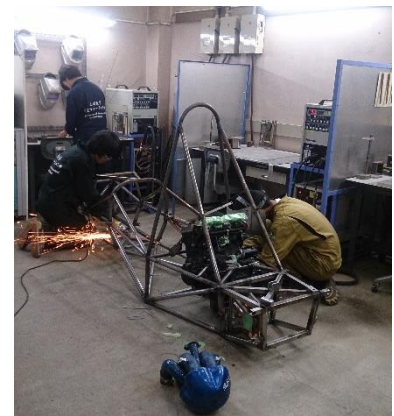
盛夏の候、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。この度は山梨大学学生フォーミュラ部の2016年5、6月の状況、今後の活動予定について報告させていただきます。

5、6月の活動報告

・加工

5月の加工はサスペンションを取り付けるブラケットの加工、取り付けがメインとなりました。このパーツはサスペンションの性能に関わっており、加工の精度が足回りの性能に大きく影響を与えます。加工はフライス盤や溶接が主なものとなります。

6月の加工はステイの溶接などいよいよ車両の完成が目前に迫ってきました。4月に入部した新入生も段々と加工に関わってくることが増え、やる気に満ち溢れた部員の姿に部全体が刺激を受けてとてもいい雰囲気となっています。



・静的資料の作成

SES・IADの作成

SESやIADは大会出場には提出必須の書類で大まかにはSESはフレームの安全性を証明するための書類、IADは車両の前方に装着する衝撃吸収装置が大会規定を満たしていること証明する書類となります。IADで使用する衝撃吸収装置の実験が上手くいかず挫けそうになることもありますが、両方の書類共に期限までに無事に完成・提出することが出来ました。

コストレポートの作成

コストレポートとは車両製作のコストを計算するものです。車両製作のパーツ一つひとつに至るまで材料、作業手順を記述する為弊部のコストレポートは厚さ70mmほどになり書類作成に大変時間がかかるものとなっています。例年ギリギリの提出となり今年こそは早め早めと提出期限の一月前から作成していましたが、今年も例年と同じく慌ただしい提出となりました。



・エンジン試験



シェイクダウンに向けて約8カ月ぶりにエンジン試験を行いました。今年度もスズキのGSR600を使用していく方針であり、無事にエンジンが動くことが確認できました。また、昨年度苦労した騒音の測定も同時に行いました。排気音を測ってみますと残念ながら現時点では基準の音量を超えており、今年もギリギリの調整になっていきそうです。

・シェイクダウン 6/26

当初の計画よりも大変遅くなりましたが、無事にシェイクダウンすることが出来ました。実際に走行したことで今まで見えていなかった問題点が新たに発見することが出来、今後はその修正および走行練習が主になります。これまで以上に気合を入れて頑張っていきたいと思います。



*スポンサー様ご協力状況

【2016年スポンサー様】

- ・三井金属アクト株式会社様に活動資金を支援していただきました。
- ・株式会社榛葉鉄工所様に活動資金および加工を支援していただきました。

*今後の主な活動

- ・7月中 新規吸気パーツの開発
- ・7月中 各種修正

大会まで残り二か月となりいよいよ車両製作・開発もラストパートとなっています。例年に比べて早いシェイクダウンを達成したため走り込み、および車両の改良に力を注いでいき今までで最も良い車両になるよう頑張っています。様々な方にご協力いただきながら活動をしています。

最後に

現在、弊チームは2016年大会に向け開発・加工を行っております。少ない部員ながらも、全員で協議し協力して加工等頑張っております。これからは静的資料の時期となるためますます忙しくなりますが頑張っていきたいと思います。

今年度は上位返り咲きおよび全種目完走を目指し、部員一同全力で活動しております。最後になりましたが、これからも御支援・御協力をよろしくお願いいたします。



山梨大学 学生フォーミュラ部一同